

東
村
山
高
等
学
校

東京都立東村山西高等学校

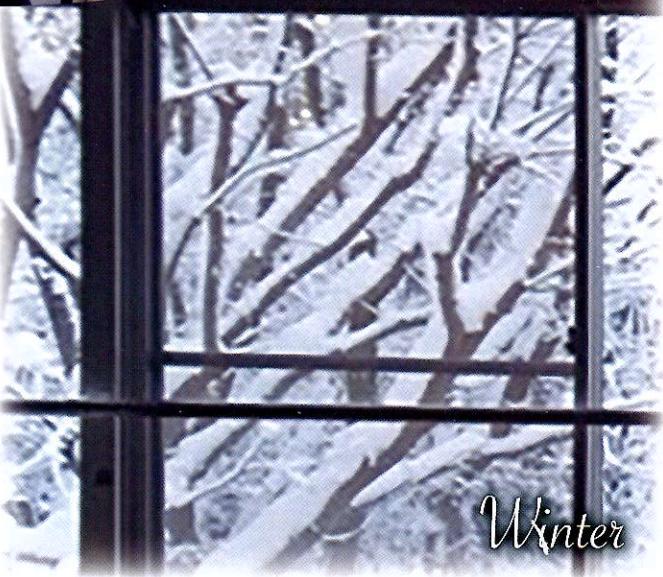
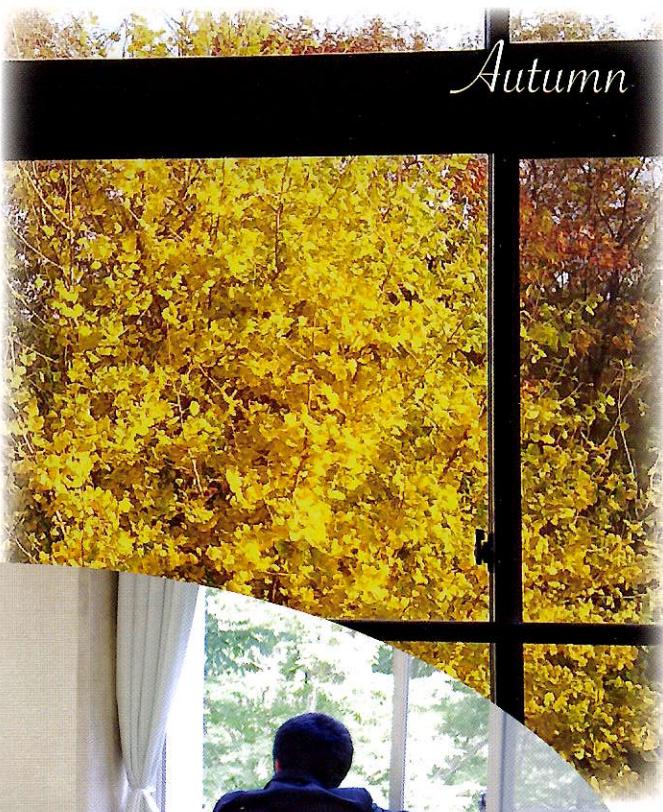
私たちの使命・ミッション
本校を生徒一人一人が安心して
自分の可能性を見つけられる場所にする
東村山西高等学校 生徒会

未来を担



東京都立東村山西高等学校

School Guide 2024





教育理念

本校では「自分で考え、行動できる人」を卒業時の生徒像として掲げ、教育活動を行っております。



自らの将来を切り拓く

自らの責任で判断し行動する

心豊かに他者と協働する



教育活動の3本柱

本校の教育活動は「授業・行事・探究」の3本柱で成り立っています。それぞれの領域において、生徒の力を伸長するために必要な活動が設定されています。

授業

多様な進路選択に対応する新カリキュラムと魅力ある授業で生徒の基礎学力を養います。

行事

主体性を重んじた3大行事で計画実行力と、協働しやり抜く力を養います。

探究

変化する社会を生きるために必要となる生徒の「強み」を見つけ、伸ばし、深めます。



卒業までに身につける 4つの力

本校では、「自分で考え、行動できる人」を育てるため、卒業までに身につける4つの力を設定し、すべての教育活動の根幹としています。

- 自分の「強み」を見つけ、伸ばす力
- 計画を立て、実行する力
- 協働し、物事に取り組む力
- 思いを言葉にする力



学校長挨拶

今年で創立40年目を迎える本校は、緑豊かで広大な都立東村山中央公園に隣接しています。静かな落ち着いた地域に立地し、生徒たちは、活発に学習や部活動に取り組んでいます。本校の校章はケヤキの花をかたどったもので、玄関前には、ケヤキの大木が開校当時よりそびえ立っています。ケヤキのようにたくましく伸び伸びと、そして他人に対して思いやりのある心を持った生徒に育ってほしいと思っています。

令和4年度から高等学校の新学習指導要領が年次進行で実施されています。持続可能な社会の実現に貢献できる資質・能力を育成するため、すべての生徒たちの可能性を引き出す主体的・対話的で深い学びを実践していきます。

「自らの将来を切り拓く」、「自らの責任で判断し行動する」、「心豊かに他者と協働する」を教育目標とし、学校生活を通じて人間力を向上させます。本校での学びで新しい自分、新しい可能性を発見することができるはずです。意欲あるみなさんをお待ちしています。

校長 古溝紀也



授業

多様な進路に対応する新カリキュラムと魅力ある授業で、未来につながる基礎学力を身につけます

1学年

自ら学ぶ意欲を高め、
確かな基礎学力を身につける

2学年

基礎学力を伸長し、
自らの進路について考える

3学年

興味・関心や進路に応じた
選択科目を学ぶ

単位数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30			
1学年	現代の国語	言語文化	地理総合	歴史総合	数学I	数学A	生物基礎	体育	保健	芸術I	英語コミュニケーションI	論理・表現I	情報I	総合	L	H	R																
(2)	(2)	(2)	(2)	(2)	(3)	(2)	(2)	(3)	(1)	(2)	(3)	(2)	(2)	(2)	(2)	(2)	(2)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)				
2学年	論理国語	公共	数学II	物理基礎	化学基礎	体育	保健	芸術II	英語コミュニケーションII	論理・表現II	家庭総合	必修選択	総合	L	H	R																	
(2)	(2)	(4)	(2)	(2)	(2)	(3)	(1)	(2)	(4)	(2)	(2)	(2)	(2)	(2)	(2)	(2)	(2)	(2)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)			
3学年	論理国語	日本史探究	政治・経済	体育	英語コミュニケーションIII	家庭総合			必修選択			自由選択	総合	L	H	R																	
(3)	(3)	(2)	(2)	(2)	(4)	(2)	(2)	I	II		(2) ~ (8)	(1)	(1)																				

※カリキュラムは変更になる場合があります



2学年 必修選択

古典教養 受験日本史I 世界史探究I
数学B 情報II



3学年 必修選択

I 現代文演習 数学I(受験・教養)
数学C 英語コミュニケーションII(演習)

II 世界史探究II 倫理I 政治・経済I
物理基礎II 化学基礎II 生物基礎II

3学年 自由選択

文学国語 古典探究 地理探究 受験日本史II
世界史探究III 倫理II 政治・経済II 数学III
物理 化学 生物 地学基礎 スポーツI
音楽III 美術III 書道III
論理・表現II(受験・教養) 中国語 保育基礎
フードデザイン 情報II 簿記 情報処理

授業力で勝負！

確かな基礎学力を身につける授業

本校では基礎学力を養うことに力を入れた授業を基本としています。一人ひとりの学習内容の習得状況に応じた細かい指導が必要となる数学においては習熟度別クラスによる授業を、実践的な内容を扱う国語や英語・家庭科においては少人数クラスによる授業を行っています。各学年の英語コミュニケーションでは、外国人講師とともに授業を行います。



必修選択科目・自由選択科目

様々な進路に対応した新カリキュラム

生徒の多様な進路希望に対応するため、2学年・3学年における必修選択科目では、様々な科目を設定しています。生徒は前年度の秋の段階で、自らの進路を見据えて科目を選択します。また、より学びを深めたい生徒のために、3学年では20種類を超える自由選択科目を用意しています。

大学で日本文化について学びたい

医療系の専門学校に進学したい

公務員試験に現役合格したい

進路に合わせた科目選択（例）

2学年必修選択	受験日本史Ⅰ	数学B	情報Ⅱ
3学年必修選択	英コミュⅡ／政治・経済Ⅰ	数学Ⅰ／生物基礎Ⅱ	数学Ⅰ／政治・経済
自由選択	文学国語／古典探究／受験日本史Ⅱ	生物	情報処理／簿記

基礎学力定着の取組み

変化する社会を乗り切る教養

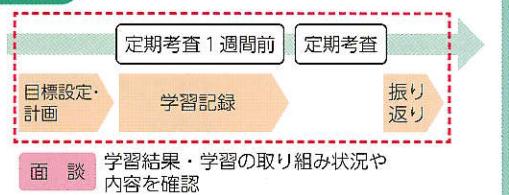
- ◆ 外部試験を活用した学力の定点観測
- ◆ 「朝学習」「週末課題」の実施
- ◆ ICTを活用した授業
- ◆ 統合型学習支援サービスを活用した自宅学習
- ◆ 長期休業期間中の講習・補講の実施
- ◆ 自習スペースの設置



CHECK!

統合型学習支援ツールを活用した取組み

本校では、統合型学習支援ツールを活用しながら、定期考査前の学習記録をつけたり、定期考査に向けて目標を立てたりしています。学習結果や取り組み状況については、適宜面談の中で担任と確認をします。学習の結果だけでなく、結果に至るプロセスを重視しています。



行事

「One for All, All for one Goal」
3大行事と部活動を通して人と協働し、
社会を生き抜く力・問題を解決する力を育成します



高槻祭

本校の文化祭は「高槻祭」と呼ばれ、9月中旬の金曜日・土曜日の2日間に渡って行われ、各団体エネルギーかつユニークな企画を発表します。例年、2日目の土曜日は一般公開され、保護者の方や地域の方が多く来校されます。昨年度は、一般公開の範囲を徐々に元に戻し、中学生や地元の小学生（富士見小学校）および保護者の方々に楽しんでいただきました。

体育祭

本校の体育祭は、クラスごとの縦割り団で10種類以上の競技を競います。高槻祭が終わった後に本格的な練習が始まり、9月の下旬に開催されます。学校をまたがって一致団結できるパワフルな行事です。

昨年度は、2年ぶりに3学年合同での体育祭を開催しました。生徒たちのエネルギーが最大限発揮されました。



合唱祭

今年度は、2月に行われる本校の合唱祭をさらに進化させます。従来のクラス単位での活動を撤廃し、学年・クラスの垣根を超えた12チームを再編成し活動します。本番に向けて年間を通してチームビルディングを行うなかで、生徒自らが学年を超えた多様な人たちと交流し、協力して目標達成を目指します。



部活動

硬式野球部	バドミントン部	写真部
サッカー部	男子バレーボール部	自然科学部
水泳部	女子バレーボール部	吹奏楽部
男子テニス部	陸上競技部	箏曲部
女子テニス部	空手同好会	女子ダンス部
卓球部	イラスト部	中国切り絵部
ハンドボール部	演劇部	パソコン部
男子バスケットボール部	軽音楽部	美術部
女子バスケットボール部	茶道部	ボランティア部



修学旅行

2022年度は福島へ。会津、猪苗代湖、小名浜のアクアマリン福島では震災学習をしてきました。

2023年度は徳島、大阪方面へ。阪神淡路大震災記念館も見学する予定です。



遠足

2023年は1学年は江東区有明のそなエリア東京バーべキューガーデン、2学年は東京観光、3学年は東京ディズニーシーへ行きました。



様々な行事

その他、球技大会や芸術鑑賞教室などの行事があります。



探究 ・ 進路

自分の「強み」を知り、伸ばし、夢の実現へ繋げていきます

1学年 「調査」

- 4月 オリエンテーション
- アセスメントテスト
- 職業適性検査
- 5月 自立支援プログラム
- 7月 進路ガイダンス
- 1月 基礎力診断テスト
- 3月 合格体験講座
- 職業体験実習

2学年 「体験」

- 4月 オリエンテーション
- アセスメントテスト
- 職業適性検査
- 6月 進路ガイダンス
- 7月 上級学校訪問
- 12月 進路ガイダンス
- 1月 基礎力診断テスト
- 3月 卒業生講話
- 進路ガイダンス

3学年 「実現」

- 4月 オリエンテーション
- 基礎力診断テスト
- 5月 進路ガイダンス
- 就職講習会
- 公務員講習会
- 看護系講習会
- 総合型説明会
- (5月以降随時開講)
- 1月 卒業課題発表

卒業課題

総合的な探究の時間



テーマ設定

調査・
フィールド
ワーク

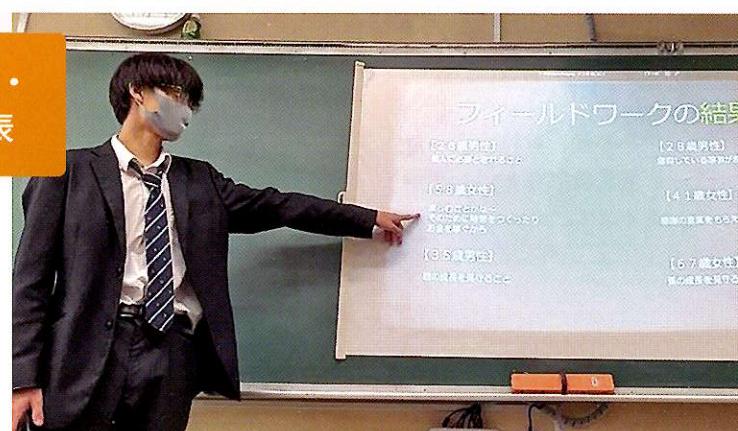
中間発表・
成果発表

過去のテーマ例

色が見える表現～いろんな塗り方をしてみた～

コンビニを何気なく一周してしまうのはなぜか？

現在の幼児と子どもに好かれる方法について



少人数ゼミ方式

CHECK!

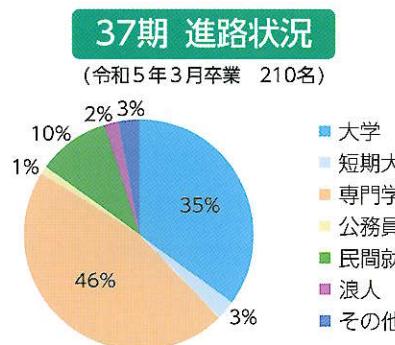
毎週の総合的な探究の時間では、生徒は少人数のゼミ単位で集まって活動します。個人で課題について調べたり、整理したりするほか、担当教員や友達との主体的な関わりを通して探究課題を深めていきます。

幅広い進路に対応した進路活動

進学にも就職にも対応するプログラム

本校の進路活動の柱は「自分を知り、自分の可能性を発見すること」です。進路活動や探究活動を通して、自分が何に興味・関心をもち、どんな特性があるのか自己理解を深めるとともに、変化する社会の中を生きていく糸口を探します。

本校の卒業生の進路先は様々ですが、入学時から進路先のイメージをもっている生徒は少なく、3年間の進路活動を通して少しづつ自分の進路を決定していく生徒がほとんどです。担任の教員だけでなく、進路指導部、教科担当全員で生徒の進路実現をサポートします。



	受験者	※大学			※短大			※専門学校			※公務員	※民間就職	
		一般	推薦	総合型	一般	推薦	総合型	一般	推薦	総合型		学校斡旋	縁故
35期	受験者	41	36	41	0	3	6	16	36	86	33	34	3
	合格者	15	33	23	—	3	6	10	36	82	8	23	3
	合格率	36.6%	91.7%	56.1%	—	100.0%	100.0%	62.5%	100.0%	95.3%	24.2%	67.6%	100.0%
36期	受験者	37	31	25	0	7	3	5	33	70	65	23	3
	合格者	11	30	18	—	7	3	5	33	69	8	18	3
	合格率	29.7%	96.8%	72.0%	—	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	98.6%	12.3%	78.3%	100.0%
37期	受験者	53	40	36	0	4	1	19	25	56	17	12	11
	合格者	22	39	24	—	4	1	18	24	56	3	12	11
	合格率	41.5%	97.5%	66.7%	—	100.0%	100.0%	94.7%	96.0%	100.0%	17.6%	100.0%	100.0%

過去3年間の主な進路先

大学

亜細亜大学 杏林大学 国士館大学
職業能力開発総合大学校 駿河台大学 創価大学
大東文化大学 拓殖大学 玉川大学 帝京大学
東京経済大学 東京国際大学 東京女子体育大
東京農業大学 東洋大 日体大 日本大学
明星大学

専門学校

都立北多摩看護専門学校 都立府中看護専門学校 社会医学技術学院
青山製図専門学校 大原簿記公務員医療福祉保育専門学校
国際文化理容美容専門学校 東京工科自動車大学校
東京西の森歯科衛生士専門学校 日本工学院八王子専門学校
日本電子専門学校 他

短期大学

秋草学園短期大学 白梅学園短期大学
実践女子短期大学 帝京大学短期大学
東京女子体育短期大学 他

就職

東京都職員Ⅲ類 警視庁警察官Ⅲ類 横浜市職員(消防)
(株)サンドラッグ 西武鉄道(株) 第一屋製パン(株)
(株)テンスターーズダイニング (株)ノジマ (株)プリンスホテル
日野自動車(株) ブリヂストンリテールジャパン(株)
(株)文明堂東京 他

指定校推薦枠 (一部)

〈4年制大学〉

亜細亜大学(経済他) 杏林大学(総合政策他)
三育学院大学(看護) 玉川大学(リベラルアーツ他)
帝京大学(経済他) 東京経済大学(経営他)
日本大学(生産工学) 明星大学(人文他) 他

〈短期大学〉

秋草学園短大(幼児教育) 女子栄養短大(食物栄養)
東京女子体育短大 他

〈専門学校〉

青山製図専門学校 玉成保育専門学校
国際文化理容美容専門学校
東京西の森歯科衛生士専門学校
日本工学院八王子専門学校 日本電子専門学校 他

現役村西生インタビュー

生徒会が語る村西の魅力って？

生徒会の太田杏さん（3年生）、笠井悠杏さん（3年生）、木崎寧々さん（3年生）、小野崎凱さん（3年生）、浅野愁也さん（3年生）、中澤心那さん（2年生）、盛島優真さん（2年生）、片木隆太さん（2年生）に尋ねました。

村西に入学してみてどうですか？

(木崎、以下木) 「私は村西に入って、すぐに友達が出来ました。みんなフレンドリーなので安心しました。」

(盛島、以下盛) 「入学してみたら元気で優しい人が多い気がしました。」

(笠井、以下笠) 「僕は高校に入って価値観が変わって、新しい見方が出来るようになりました。そして友達の良い所を見つけられる視点を持つことができるようになりました。だから学校は楽しいです。想像していたより自由で楽しいな、と思います。」

(木) 「部活動がとても楽しいです。軽音楽部ですがライブがあり他学年と交流がもてます。」

(太田、以下太) 「村西は盛り上がりうって時に、みんな盛り上がる人たちが集まっているんだと思います。」



学習についてはどうですか？

(片木、以下片) 「解らないところを聞けば先生方が全力でサポートしてくれます。」

(太) 「数学など習熟度別にクラスが分かれているので、誰でもわからないことを聞くチャンスがあるんですよ。」

(笠) 「進路面も手厚くサポートしてくださいます。」

(盛) 「僕は授業が面白く、飽きがきません。」

ところで、生徒会はどんな活動していますか？

(笠) 「学校行事の進行、運営、校則変更などに取り組んでいます。最近では夏にポロシャツを着て登校できるようになりました。その他にも学校の隣にある東村山中央公園がアニメの聖地なので、宣伝やイベントを通して町おこしにも参加しています。」

(小野崎、以下小、中澤、以下中) 「そう言えば、先日の芸術鑑賞教室では生徒を代表して、私たちがお礼の挨拶をしました。このように様々な活動に対してみんなで協力し、活発に取り組んでいます。」

最後に中学生にアドバイスをお願いします

(片) 「全力でお勉強しましょう！村西に来れば社会で生き抜く力が身につきます。」

(盛) 「僕はここにきて人生が変わりました。僕たちと一緒に学校生活を楽しみましょう！」

(浅) 「是非何がすごいか確かめに来てください！」

(笠) 「高校3年間は短いです。せっかくだから楽しめましょう。」

(中) 「毎日が楽しいですよ！」

(木) 「村西生は良い人ばかりです。気弱にならず色々なことに挑戦してみてくださいね！」

卒業生からのメッセージ

村西で未来をつかむ



横浜市消防局消防職員

山 田 勝 紀 (令和5年3月卒業・小金井市立南中学校出身)

私は高校3年間で、時間の有効な使い方を学びました。

中学では勉強が苦手だった私は、高校でも勉強に苦戦すると思っていました。さらに私は、中学生の時にニュースで消防士の勇敢な姿に憧れ、消防士になりたいと思っていたので、高校生活は人一倍勉強三昧の日々を送ることになりました。しかし、授業中だけではなく休み時間中にも、勉強を教えてくれる先生や友達がたくさんいて、段々と勉強嫌いがなくなっていました。高校生活は必死に嫌な勉強をするだけなどと思っていた日々が、いつのまにか、勉強、部活動に加えて遊びの時間も生まれ、充実した学校生活となりました。また、高校2年生の後半から村西に外部の先生が講習に来てくださっていたため、消防士になるという夢に向かって順調に勉強を進めることができました。村西では、1年生の頃から外部の方を招き、進路指導をしています。そのため自分の可能性を広げることができます。

高校生活を、友達と遊んで楽しく過ごすか、夢のために努力するかなど、どのように過ごすかは自分次第です。私はその両方に挑戦しました。村西は自分次第で有意義な高校生活を送ることができる学校です。



東洋大学経営学部経営学科（イブニングコース）

染 谷 真 理 (令和5年3月卒業・長野県小諸市立小諸東中学校出身)



初めての登校日、初めて会うたくさんのクラスメイトに不安や緊張を感じながら、後ろの席の人にはどう話しかけようか一生懸命考えていました。村西での高校生活が順調に進むにつれ少しずつ友達も増えていき、学業面では授業についていくのに必死だったことを覚えています。村西の行事の一つでもある高観祭ではコロナの影響下で制限が有りながらもクラス全員で演劇に取り組み、賞まで取ることができました。また、私は3年間HR委員を務めながら生徒会会計として生徒会活動にも積極的に取り組みました。特にスマホルールを改正し昼休みと放課後のスマホ利用を可能にしたり、新入生向けの村西紹介動画の作成をしたり、日々生徒会役員全員がお互いの意見を出し合い協力し合えたおかげで様々なことができました。役員同士の間に絆も生まれ、より一層支え合える仲間になりました。

3年生になるといよいよ受験モードに切り替え、応援してくれる仲間や先生方からの期待やプレッシャーを感じながら勉強に専念しました。様々なことを乗り越えて一般受験で東洋大学に合格することができました。

村西には献身的に相談に乗ってくださる先生方が多く、そのお蔭で私は苦しい受験生活を乗り越えることができたと思っています。また、生徒の主体的な行動が尊重される機会が多いため、この3年間で私は自ら考えて行動する力と自分の意思で決断する力が養われました。村西は自分が挑戦したいことや頑張りたい事を積極的に応援してくれる先生方が大勢いらっしゃいます。進路で迷った時にはすぐに先生方を頼り、常に目標を持ち続け環境や周りに流されず自分の意志を貫き通すことが大切です。村西で素敵な高校生ライフを送ることを祈っています。



亞細亞大学経営学部経営学科

樋 高 春 菜 (令和5年3月卒業・西東京市立田無第三中学校出身)



私が高校生活の中で1番頑張ったことは勉強です。私は高校1年生の頃から指定校推薦で大学に行きたいと考えていたので定期テストの勉強は怠らないように努力していました。勉強をやらない人もいる中で流されないようにすることの大変でした。指定校推薦の中で亞細亞大学の経営学部経営学科を選んだきっかけは、卒業課題を通してでした。私は将来の夢が定まっていないので、どこの学部学科にしようかとても迷っていました。そんな中で、卒業課題でマーケティングについて調べたことで自分が興味を持っているものが少しずつわかつてきました。

これから入学する人達は、コロナウィルスが流行したこの3年間では経験できなかった行事を沢山経験できると思います。きっと凄く楽しいと思うので、思い切り楽しんでください。勉強については、やっておくに越したことはないです。良い成績を取っておいたら3年生になった時に指定校推薦など選択肢が広がります。私は3年間体調不良以外で遅刻欠席は決してしないようにしていました。真面目に授業を聞いていたらテスト勉強はそんなに難しくないと思います。頑張ってください！



都立北多摩看護専門学校

佐 藤 朱 莉 (令和5年3月卒業・西東京市立田無第四中学校出身)



私が高校生活で頑張ったことは部活動です。私は「茶道部」と「箏曲部」を兼部していたのですが、初心者だったので初めは続けられるか不安でした。しかし、どちらの部も講師の先生方が一から教えてくださったため、両立することができました。部活動で1番大変だったことは、3年生の時の高観祭です。コロナ禍で1、2年生の時は生徒、教師のみの参加でしたが、その年は保護者や他の学校の方々も、来校できるようになりました。来校者が増えたため、茶道部では部長として部員全員の役割を作り、感染症対策など細かく取り組みました。また、箏曲部では「どうすればお客様に良い演奏を届けられるか」を常に考えながら演奏をしました。「午前は茶道部、午後は箏曲部」というように、学校中を走り回った気がします。目が回るような忙しさでしたが、後輩との距離が縮まり、最後までやり遂げられた達成感を味わうことができました。

この「最後までやり遂げること」を私は受験でも大切にしました。私は都立北多摩看護専門学校を1度「公募推薦」という方法で受験したのですが、その際は合格することができませんでした。「自分にはハードルが高すぎたのではないか。」一般受験に切り替えてからもこの思いに駆られ苦しくなりましたが、そんな時に部のメンバーや今までの部活動の活躍を見ていてくださった先生方に強く励まされて乗り越えることができました。合格したときには、高校3年間の自分の頑張りが全て報われたようにも感じました。

中学生の皆さん。高校に入って何か新しいことにチャレンジしませんか?その挑戦の中には苦しいこと、失敗することも沢山あると思います。しかし、それは無駄ではありません。必ず皆さんの頑張りを見てくれている人がいます。少しだけ勇気をだして、ここ村西で挑戦してみませんか?

アクセス

西武新宿線 久米川駅

- 西武バス 「久米川駅」 ○立川駅北口行
 - 東大和市駅行
 - 小平営業所行
- 「明法学院前」下車 徒歩 5 分

JR中央線 立川駅

- 西武バス 「立川駅北口」 ○久米川駅行
- 「明法学院前」下車 徒歩 5 分

西武多摩湖線 八坂駅 徒歩15分

西武国分寺線 拝島線 小川駅 徒歩20分



学校説明会

学校見学会（予定）

8月2日(水)・8月3日(木)

学校説明会（予定）

第1回 11月18日(土)

第2回 12月9日(土)

授業公開（予定）

11月18日(土)

※予約方法・実施形式等の詳細につきましては
本校ホームページを御覧ください。

また、予定は変更になることがあります。



東京都立 東村山西高等学校

ADD 〒189-0024 東村山市富士見町5-4-41

TEL 042-395-9121 (代表)

FAX 042-392-7276

Web <https://www.metro.ed.jp/higashimurayamanishi-h/>



リサイクル適性(A)
この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。